

Zoobiquity Symposium

ーワンヘルスが導く医療と獣医療の新時代ー

2025 年

10月18日(土)

9:00~18:00

大阪公立大学 森之宮新キャンパス

〒536-0025

大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1

<https://www.omu.ac.jp/morinomiya/>

参加費 無料

申込み期限

9月30日(火)

●お申し込み WEB サイト

<https://form.run/@Zoobiquity-Symposium>にて
受付致します。

↓こちらのQRコードよりお申し込みください。



Environmental
Health

Human
Health

Animal
Health

主催



大阪公立大学

Osaka Metropolitan University



●共催

一般財団法人 J-HANBS 北海道大学

●後援

アジア獣医師会連合 大韓獣医師会

(公社) 日本獣医師会 (公社) 大阪府獣医師会

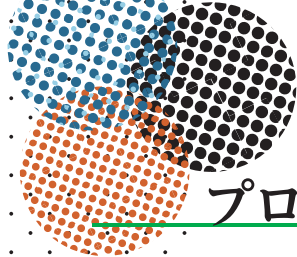
(公社) 大阪市獣医師会 (公社) 日本動物病院協会

(問い合わせ先) 事務局

大阪公立大学獣医学部 嶋田照雅

072-463-5056 terumasa@omu.ac.jp

一般財団法人J-HANBS post@j-hanbs.or.jp



プログラム

講演 9:00

挨拶 櫻木 弘之 (大阪公立大学 / 学長)

「さまざまな動物の心臓病態生理学—生息環境による心臓形態の変化—」…………… 鯉江 洋 (日本大学 / 教授)

「猫尿臭はヒトにおける高コレステロール血症を防ぐ新たな手がかりを提供する」… 宮崎 雅雄 (岩手大学 / 教授)

「獣医学における汎動物学の実践—解剖学教育と腎臓研究の現場から—」…………… 市居 修 (北海道大学 / 教授)

ランチョンセミナー 12:15

「Zoobiquity と幹細胞：再生医療の未来を探る」…………… 塚本 雅也 (大阪公立大学 / 講師)

基調講演 13:20

「The Future of Medicine: Human and Animal Health in the 21st Century」…… Barbara Natterson-Horowitz
(カルフォルニア大学 / 教授)

パネル ディスカッション 15:10~18:00

「One Health の将来を担う若手の育成について」

初めの言葉 櫻木 弘之 (大阪公立大学 / 学長)

第一部 14:30

アジアと各大学の取り組み

「アジアの取り組み」…………… Juhjung Hur (アジア獣医師会連合 / 会長)

「コロラド州立大学の取り組み」…………… Tracey Goldstein (コロラド州立大学 One Health センター / 所長)

「北海道大学の取り組み」…………… 寶金 清博 (北海道大学 / 総長)

「大阪公立大学の取り組み」…………… 山岸 則夫 (大阪公立大学 / 獣医学研究科長)

第二部 16:10

学生が考える One Health の将来 (仮)

「高校生が考える将来 (仮)」…………… 大阪府立農芸高校 (学生有志)

「大学学部生が考える将来 (仮)」…………… 大阪公立大学 (学部生有志)

「大学院生が考える将来 (仮)」…………… 大阪公立大学 (大学院生有志)

パネリストからの若手に向けた助言 …………… パネリストと Dr.Horowitz

総合討論 ~17:25

「教育機関は若手を育成のためにどうあるべきか？ (仮)」

懇親会 17:45

